

令和6年度 大垣市教育振興基本計画評価委員会 第1回会議録

- 1 と き 令和6年7月24日（水）9:30～11:30
- 2 ところ 大垣市役所6階 6-3、6-4会議室
- 3 出席者 長谷川 哲也委員長、田村 弘司副委員長、井上 瞳委員、佐野 篤委員、
三代 広子委員、川合 麻美委員、内藤 正信委員
吉田 秀慈委員は、文化振興分野から出席
- 4 事務局 細江教育長、鈴木庶務課長、佐藤庶務課長、小塩庶務課長、
小倉学校教育課長、伊藤教育総合研究所長、林社会教育スポーツ課長、
鈴木文化振興課長、橋本図書館長、立木日本昭和音楽村管理事務所長、
吉安庶務課主幹、稲川庶務課主査
- 5 傍聴者 2人
- 6 議 題
- (1) 大垣市第2次教育振興基本計画等について
 - (2) 社会教育について
 - (3) 文化振興について
 - (4) 図書館活用について
 - (5) 令和6年度の目標値の変更について

7 会議録

- (1) 大垣市第2次教育振興基本計画等について
資料No.2に基づき、鈴木庶務課長が説明。
- (2) 社会教育について
資料No.2に基づき、林社会教育スポーツ課長が説明。
以下、質疑応答の概要。

発言者	発言概要
委員	30ページの地域社会教育推進協議会への支援は、具体的にどのような支援をしたのですか。

発言者	発言概要
林 社会教育 スポーツ課長	各地区で、社会教育を推進する事業について補助金を支出しています。具体的には、地域の歴史や文化を学ぶ講座や、社会教育施設の見学会をしています。また、講演会の開催やさまざまな社会教育を学ぶ体験学習を実施し、社会教育の推進を図っています。
委員	31ページの指標2について、地域社会教育推進事業におけるNPO等との連携は、こういった団体と具体的にどのような内容を実施しましたか。
林 社会教育 スポーツ課長	防災関連では防災士会と、また、SDGs関連では、(株)リリフルと連携し実施しました。そのほか和洋菓子金生堂と和菓子作り、岐阜協立大学や大垣女子短期大学とも講演会を実施しております。
委員	32ページの家庭教育学級について、参加者が固定化している状況があると思うのですが、どれぐらいの家庭が参加しているのか実態が分かれば教えていただきたいです。
林 社会教育 スポーツ課長	各学校で異なるため、正確なデータはありませんが、全体として、約3割程度の家庭が参加していると認識しております。また、開催方法もオンラインに切り替え、自宅から参加している家庭もいます。
委員	少し細かい質問になってしまいますが、37ページの学校支援ボランティアの登録者数が増加していますが、実際に活動している人はどれくらいいますか。どれくらい的人数が、実際の学校現場の中でボランティアとして参加しながら、子どもの教育活動を支えているのかを正確に捉えていく必要があると思います。
林 社会教育 スポーツ課長	データとしてはありませんが、学校現場の実態を把握することは大切であると認識しています。
委員	40ページの指標1について、スイトピア子どもクラブの受講者数が減っている理由は分析されていますか。コロナ禍明けの状況で、子どもクラブの活動そのものに魅力が不足していたのか、従来のものを繰り返して固定化してやっているからなのか等、分析が必要だと思います。
林 社会教育 スポーツ課長	令和5年度は通常通りに開催していますが、科学や発明関連の講座は応募が多く、SDGs関連の講座は少なくなっております。人気がないからといって講座をなくすのではなく、参加者から意見を聞くなどニーズを把握し、内容の見直しを図っていきます。
委員	最後に、意見として、31ページ指標1の社会教育主事の養成人数について、目標を達成されているため、今後は、一般の方も含めて、効果的にPRしていただきたいと思います。

発言者	発言概要
林 社会教育 スポーツ課長	社会教育推進委員の方にもお話しさせていただくことはありますが、講習期間が1か月のため、なかなか参加が難しいのが現状です。今後も周知を図っていきたいです。
委員	私は、企業内教育の研修を実施しているのですが、企業の方からは、入社後にモラル教育をしても向上させるには限定的で、高校や大学の段階で指導してほしいという意見があります。実際に学校教育の段階では、難しいと思いますので、地域を通した社会教育の中で、ひとつづくりができると良いと思います。
委員	学校教育でもキャリア教育を推進していますが、社会教育でもキャリア教育が重要であると思います。しかし、相互のキャリア教育は、縦割り行政などの影響により、関連があまり図られていないと感じます。今後は、学校教育と社会教育で合意形成ができる体制が望ましく思います。
委員	32ページの家庭教育支援スタッフ養成講座や就学时家庭支援サロンとありますが、大きな枠組みで、共働き家庭への支援にどのように取り組んでいるのか教えてください。
林 社会教育 スポーツ課長	共働き家庭に限定したサロンは実施していませんが、土曜サロンの回数を4回から8回に増やしたり、気軽に参加できるように夏休みサロンを多く実施するようにしています。
委員	子育てしている方が一番必要な支援を聞くために、実際の現場でアンケートを取り、事業展開していくと良いと思います。例えば、都市部では、ベビーシッターへの補助があります。大垣市には、どういった支援が必要かを具体的に聞き、ニーズを把握することは大切だと感じます。
委員	ニーズ調査は必要であると思います。先ほどのスイトピア子どもクラブの件においても、いろいろな形式でニーズを捉える努力はしていく必要があると思います。コロナ禍を経て、人々の価値観がどのように変化したのかを把握する必要性は高まっていると思います。
委員	コロナ禍を経て、今の子どもたちが何を求め、何をしたいのかを正確に認識することが大事であり、時代に沿っていろいろと変えていかなければいけないと思います。また、子どもたちには、社会に出た時に困らないように、数多くの経験をし、地域や社会に飛び出していく階段を上ってもらいたいと思います。
委員	令和4年6月に成立したこども基本法において、こどもの意見表明機

発言者	発言概要
	会の確保や意見聴取が義務付けられたこともあり、今後は、子どもの意見をしっかり汲み込み、事業展開していく必要があると思います。 しかし、子ども自身の権利の認知度が非常に低いため、学校教育の中でも伝え、周知を図る必要があると感じます。
委員	子どもを取り巻く環境は、現在、学校の先生だけでは、非常に難しい時代になってきたため、地域や会社の方々を巻き込み、みんなで一緒にやっていく必要があると思います。
委員	子どもが一番時間を費やすのは学校であるが、全てを学校教育に押し込むのは難しい時代になったため、32ページにあるように数多くの家庭教育支援事業があることはすばらしいと思います。 また、岐阜県が、仕事と家庭の両立などに取り組む企業に対し「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」を認定し、企業内家庭学級の支援を進めているため、連携して支援の充実を図ってもらいたいと思います。 32ページの実績欄にある、企業内家庭教育学級への支援で2企業ありますが、具体的にどの企業になりますか。
林 社会教育 スポーツ課長	公益財団法人 大垣市文化事業団と、社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会になります。
委員	現在は、数多くの企業が、社会貢献の一環として、企業内家庭教育学級に取り組もうとしている。今後は、そういった企業に対し、周知方法や啓発方法を工夫し、充実を図ってもらいたい。

総合評価について採決。異議なしのため原案のまま可決。

(3) 文化振興について

資料No.2に基づき、鈴木文化振興課長が説明。

以下、質疑応答の概要。

発言者	発言概要
委員	資料の確認になりますが、57ページの事業7について、守屋多々志美術館美術館のところに、日本昭和音楽村の記載があるため確認をしていただきたいです。
鈴木 文化振 興課長	申し訳ございません。記載誤りのため、資料修正します。
委員	41ページのアウトリーチ事業は、全ての児童生徒ではなく、3校を対象に実施したのですか。

発言者	発言概要
鈴木 文化振興課長	全ての学校に希望調査を実施し、希望があった3校で実施しました。全ての学校を対象にした事業は、42ページの事業5「水都っここころの劇場鑑賞事業」があり、市内の全小学校5年生を対象に、劇団四季の鑑賞を実施しております。
委員	多くの子どもに文化芸術に親しむ機会が必要であると思います。
委員	45ページのバリアフリーに関する事業について、今後は、外国人や障がいのある方が事業に参加可能となる取り組みが必要になると思います。 また、視聴覚障がいがある方が理解できるように、岐阜県ではチラシに音声コードが入っていますが、大垣市が発行するチラシにも音声コードが入っていますか。
鈴木 文化振興課長	バリアフリー・多文化共生事業は、指定管理者である文化事業団が実施しているパントマイムやわかりやすい日本語によるコンサート等の事業です。会場は、固定式の席ではなく、フラットな席で見ることができるなどの配慮もしています。しかし、大規模で展開することは難しく、比較的規模が小さい事業を複数実施しています。 チラシには、音声コードは入っていませんが、事業案内が掲載されている市広報のホームページに読み上げ機能があるので周知していきたいと思います。
委員	46ページにあるように、アウトリーチ事業で1回110人を対象に実施していますが、先ほどの事業に関わって、例えば高齢者施設や病院などにいる行きたくても行けない方に対し事業展開すると、美術館の価値を高めていけると思います。また、子ども向けに分かりやすいキャプションの整備も必要だと思います。
鈴木 文化振興課長	アウトリーチ事業については、学校対象には実施済ですが、民間も含めて検討していきたいと思います。また、ご発言いただいた施設からは、出前講座等を通して依頼があるため、情報共有していきたいと考えています。
委員	意見ですが、先日、日本昭和音楽村で開催された海上自衛隊音楽隊演奏会は、大変感動いたしました。江口夜詩さんが上石津町の出身地であることは重々承知していますが、今回の演奏会では、抽選で落選した方が多かったとも聞いたので、音楽村だけでなく、文化会館のように広い施設で開催できたら良いと思います。
立木 日本昭	今回の海上自衛隊の演奏会には、800人を超える方からの応募があ

発言者	発言概要
和音楽村管理 事務所長	り、その中から抽選で約220人を選ばせていただきました。また、江口氏とのつながりが深い中で、音楽村での開催を引き受けていただき、10年に一度の周年事業で何とか来ていただいている実情でございます。これからも持続可能な取り組みになるように、お互いの思いを尊重しつつ開催していきたいと思います。
委員	43ページのこども俳句教室は、どこで開催していますか。最近、地域が開催していた俳句教室を廃止したため、子どもが俳句に親しむ場面が少なくなり、興味が薄れているのではないかと感じています。
鈴木 文化振 興課長	こども俳句教室は、奥の細道むすびの地記念館を会場にし、年4回、それぞれの季節に応じて開催しております。俳句の初期段階を学ぶことを目的に、四季折々を楽しみながら、一緒に外を歩いています。コロナ禍のため、少し活動が縮小気味でしたが、だんだんと戻ってきている状況です。今後も積極的に周知していきたいと思います。
委員	52ページの収蔵品の燻蒸について、毎年実施しているのですか。
鈴木 文化振 興課長	寄附等でいただいた新規の収蔵品を中心に、燻蒸消毒を実施しています。守屋多々志美術館は、別の施設に持っていき実施しています。ただし、最近は薬剤等の制約が厳しくなっているため、今後は回数が減っていくものと思います。
委員	燻蒸消毒は、新収蔵の時に実施することが多く、また、美術品に悪影響を及ぼすため、最近は控えるようになってきています。国や関係機関に確認し、最新の情報を入手し、対応していただくのが望ましいと思います。

総合評価について採決。異議なしのため原案のまま可決。

(4) 図書館活用について

資料No.2に基づき、橋本図書館長が説明。

以下、質疑応答の概要。

発言者	発言概要
委員	59ページの職場体験の受け入れをしている人数が少ないと思います。どのように周知していますか。
橋本 館長	4月に開催する小中校長会において、職場体験の内容を説明し、希望者の受け入れを行っています。令和5年度は、希望者が少なかったということです。
委員	69ページの指標1「図書館利用目的達成度」とは、どのように集計し

発言者	発言概要
	ているのですか。
橋本 館長	図書館利用者に対しアンケートを実施し、図書館の利用目的に対しての満足度を調査しています。
委員	60ページの指標2にあるように、児童書の貸出し冊数も伸びているため、積極的に広報をしている結果だと思います。毎年貸出し冊数が増加傾向にあり、非常に素晴らしいと思うのですが、どのような年代の方が、どのような本を借りているのかという分析はしていますか。今後は人口減少となってくるため、人口動態を基にした対策は必要だと思います。
橋本 館長	貸出し者数の年代別分析は非常に難しいです。その理由として、例えば、児童書については、子どものカードで借りられる方と、親のカードで借りられる方がいるため、どの年代の人がどんな本を読んでいるのかを結びつけることが難しいです。
委員	考察の記述の中に、「開館日1日あたりの貸出し冊数には、大幅な変更はなく」と記載してありますが、開館日が少なかったということですか。
橋本 館長	令和5年度は、エレベーター改修工事を実施したため、1週間休館しました。
委員	公共施設の利用者数というのは、減少に転じたところに、重要なポイントがあると思います。つまり、この先も減少に転じていくのか、それとも一過性のものなのという分析をしないと、その後に対策をしても戻りにくくなってしまいます。図書館では、しっかり分析されていますので、引き続き積極的に活動していただきたいと思います。
委員	59ページの職場体験について、具体的に中学生はどのようなことを体験されるのですか。
橋本 館長	返却された本を棚に戻す作業や、本の整理等の業務を2日間体験してもらい、図書館の仕事を学んでもらいます。

総合評価について採決。

異議なしのため原案のまま可決。

(5) 令和6年度の目標値の変更について

資料No.3に基づき、鈴木文化振興課長が説明。

異議なしのため、R6の目標を908,300人から793,100人に変更し可決。

閉会